

# 2月の野菜の見通し

令和2年1月31日現在  
山形県東京事務所

区分 品目	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績		コメント
	前年実績	平年比 見込	5カ年 平均	前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年 入荷量※ (t)	前年 占有率 (%)	
だいこん	9,831	少ない	10,930	81	99%	103	1	0%	千葉県産は暖冬による前進出荷のため、露地物の終了が平年より早めになる見込み。その分、トンネル物も早く出て大きな端境とはならず、鈍い荷動きが続く予想。予想入荷量は前年、平年並み。
はくさい	12,480	平年並み	11,691	38	184%	94	2	0%	茨城県産は台風被害の影響で作柄はやや悪い。西南暖地産(兵庫県等)は潤沢な出回りが予想され、産地切り替えも早まる見込み。予想入荷量は前年、平年より若干少ない。
キャベツ	15,465	多い	14,356	80	90%	124	6	0%	愛知県、千葉県、神奈川県各産地とも生育は順調。大玉比率の高い出回りとなる。予想入荷量は潤沢だった前年並み。
ほうれんそう	1,520	平年並み	1,532	422	114%	493	2	0%	群馬県、茨城県では、小松菜や水菜の代わりにほうれんそうの作付けが増えている。前年、平年以上に潤沢に入荷する前提で販売が組み立てられているため、相場展開に大きな変動ない見込み。万が一、雪害等で減少した場合は価格高騰が予想される。
ねぎ	4,152	平年並み	4,336	295	92%	315	31	1%	千葉県、埼玉県、茨城県の各産地とも順調な生育で、肥大が良かったため太めの比率が高い出荷が見込まれる。予想入荷量は前年、平年をやや上回る見込み。
きゅうり	4,462	少ない	4,833	367	109%	379	0	0%	曇天による日照不足や病害により、関東、西南暖地産ともに出方が鈍い。予想入荷量は、少なかった前年並みと比較してもやや下回る見込み。相場は、1月下旬から2月上旬は高値で推移し、その後は高値の反動と関東産促成作型が出始めるため、下げ足が強まる見込み。

# 2月の野菜の見通し

令和2年1月31日現在  
山形県東京事務所

区分 品目	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績		コメント
	前年実績	平年比 見込	5カ年 平均	前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年 入荷量※ (t)	前年 占有率 (%)	
トマト	4,992	平年並 み	5,101	377	101%	421	0	0%	栃木県産の数量は台風の影響で前年よりも減少するが、平年並みの見込み。 熊本県産は1月下旬に出荷が落ち着き、平年並みの流通量の見込み。

引用資料:「東京都中央卸売市場における野菜の品目別取扱実績」(青果物情報センター)、「野菜の生育状況及び価格見通し」(農林水産省)、「野菜の入荷・市況見通しについて」(東京青果株)

入荷量について:平年並とは、平年との比率が80%以上、120%未満であることを示す。「0」はラウンドして1tに満たない入荷があったもの。「-」は本県のデータがないもの(入荷がないか、又は少なかったためにその他の産地に含まれる)